

平成 29 年度学校関係者評価報告書

学校法人コア学園
飯田コアカレッジ
学校評価委員会

学校法人コア学園 飯田コアカレッジ 学校評価委員会は、平成 29 年度自己評価報告書に基づいて学校関係者評価委員会を実施し、その結果を以下のとおり報告いたします。

1. 平成 29 年度学校関係者評価委員（平成 30 年 3 月 20 日現在）

企業等	新井 一夫氏	株式会社リンクス 代表取締役
	小池 秀一氏	株式会社アコーデックス 代表取締役社長
	上沼 隆氏	みなみ信州農業協同組合人事教育課 課長
	福澤 栄二氏	飯田商工会議所 専務理事
	櫻井 更氏	総務部 情報システム担当専門幹
高等学校	牧島 晃氏	長野県飯田高等学校 校長
卒業生	福岡 将生氏	株式会社長野県中日サービスセンター

2. 意見等

自己評価の結果については、評価委員各位の理解を得、了承をいただきました。また、以下のような指摘やアドバイスもいただきました。

(2) 学校運営について

- ・情報公開が不足しているということではないが、学校が取り組んでいることを、もっと積極的にアピールすると良い。良い取り組みが、外部に十分に伝わっていないように思われる。協賛会会員などにも協力してもらうなど、アピール方法を工夫し、外に向かっての情報発信を増やすことが必要である。

(3) 教育活動について

- ・高校の教員をしているが、卒業研究発表会に参加して、送り出した高校生が別人のように立派になっていることを感じ、個性を伸ばしてもらえる学校だということがよくわかった。また、企業と連携し取り組んでいることが成果として現れていることを実感した。
- ・学生の授業評価をきちんと行い、また、シラバスでの 3 ステップの目標を設定して評価を進めており、大変わかりやすい。高校でも、評価方法を参考にしたい。
- ・職業実践専門課程にかかわる演習科目が、地域の企業や自治体との連携が強化されたことにより、学生が興味や関心を持って授業に臨める環境が整備されてきており、即戦力の育成に期待ができる。

(4) 学修成果について

- ・若い人の離職率が高い要因の一つとして、自分が考えていた仕事内容と違っていたということがある。企業を受験する前に、企業見学や職場体験をすることで、仕事内容等を事前に理解しておくべきである。

- ・当社では、この学校の学生が企業説明会に何回も参加してくれ、また資格をたくさん取得していることもあり、入社してから落ち着いて、自信を持って仕事に就いてくれている。
- ・職業観の育成を図るための校内企業説明会は、早期に学生が目標を明確化できる機会になっている。

(7) 学生の受け入れ募集について

- ・私は、一度社会に出てから、この学校に入学したが、今の職場でも、学校で学んだことが大変役立っている。社会に出ても、もう一度勉強し、資格を取って希望する職種に就きたいと思う若者も多くいると思う。効果的な募集活動をして、既卒者の応募につなげてほしい。
- ・この学校は、1人ひとりの学生への丁寧な指導に加え、指導方法などの工夫もされており、資格取得の実績も高い。様々な良い取り組みをもっとアピールすることで、学生募集に繋がるのではないかと。また、公私協力でできた学校でもあり、若者の地元定着に貢献していることも、大きなアピールポイントであると思う。

(9) 社会貢献・地域貢献について

- ・企業等によっては、何かする時の会場や駐車場がないというところもある。できるだけ学校開放をし、有効活用してもらえようように告知すると良い。そのことが、地域貢献にもなるし、企業等の方が学校に出入りすることにより、学生の刺激にもなる。
- ・学生主催のPC教室など学生が習得した技術を地域住民に還元することは、地域の専門学校としての役割を担っていると同時に、学生が地域の方と触れ合う貴重な体験となりキャリア教育につながっていると思う。